

放射線管理

放射線管理 ほうしゃせんかんり

現在、原子力施設の運転、放射線利用、放射性物質の使用、研究などが多く行われており、これに関係する原子力施設で働く人々および一般住民を放射線から防護し、安全に利用できるように行う方策である。主として原子力施設の放射線レベルの測定・監視、作業者の被曝線量の管理、放射線作業の安全管理、施設外の環境放射線の測定・監視、放射線異常が発生した場合の緊急の措置等を実施する。多くの原子力施設では、放射線管理を専門に行う人や組織を置いている。

<登録年月>

1998年02月
